

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 黙示録 7:9-10
- \*賛美 …………… 140番 いざいざきたりて
- \*交読文 …………… 20番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 138番 王の王わが主の
- 礼拝のための祈り …… 関野久美子 伝道師
- 賛美 …………… 139番 さかえのかむりを
- ワースhipダンス …… ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ …………… 私たちは十字架の前で、誰になるのか(ルカ 9:23-24)
- 御言葉を適用する祈り… 会衆一同
- 特別賛美 …………… 十字架の伝道者 2324
- 幸せと成功の宣言文 …… 会衆一同
- 献金感謝の祈り …… 増田高章 牧師
- 報告 …………… いよいよ明日よりTIA 放課後学校がスタートします。お祈りください。
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

天声教会は

- 御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- 主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- 全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- 受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

見よ。あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、だれにも数えきれぬほどの大ぜいの群衆が、白い衣を着、しゅろの枝を手を持って、御座と小羊との前に立っていた。\_\_\_\_は、大声で叫んで言った。「救いは、御座にある\_\_\_\_の神にあり、小羊にある。」御使いたちはみな、御座と長老たちと四つの生き物との回りに立っていたが、彼らも御座の前にひれ伏し、神を拝して、言った。「アーメン。賛美と栄光と知恵と感謝と誉れと力と勢いが、永遠に私たちの神にあるように。アーメン。」…  
\_\_\_\_は、大きな患難から抜け出て来た者で、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。(黙示録 7:9-14)

本日はしゅろの主日、イエス様が十字架にかかるためにエルサレムへ入城した事を記念する日です。イエス様がろばに乗ってエルサレムに入城された時、人々はしゅろの枝を手を持って叫びます。「ホサナ」「主の御名によって来られる方に、祝福があるように！」(マタイ 21:9) しかし彼らは、数日後にはこう叫びます。「十字架につけろ！」(ルカ 23:21) 一体、何が変わったのでしょうか？ 実は何も変わっていません。ただ、イエス様の「十字架」という真実の光に照らされて、心の奥底があらわになっただけでした。十字架は、人を死へと明け渡す道具であり、表向きどんなに取り繕っていても、十字架を前にすると全てがあらわにされます。本日、十字架を前にした人間模様から、私達自身を探って行きたいと思います。

十字架へと向かうイエス様の周りに、様々な人々が登場し、それぞれが十字架の光に露わにされました。

•**群衆:** 彼らはイエス様が来た時、熱狂して「ホサナ！」と叫びました。しかしイエス様が自分の思っていた「救い主」のイメージとは違うとわかったと、「十字架につけろ！」と叫ぶ…。彼らは単に、扇動に流されたに過ぎなかったのです。自分で考えず、声の大きい方に流される。そのような姿、私達のうちに無いでしょうか。

•**祭司長たち:** 彼らは、聖書をよく知り、神に仕える立場でした。しかし、イエス様を前にすると、「ねたみによって引き渡した」(マタイ 27:18)と書いてあります。普段は、上に立って神に仕え、人々を導く者であっても、主とすべきお方を前にすると、妬みに燃え、自分の立場やプライド、既得権を守ろうとする…。自分を降ろさず、頑として自分に留まって、いつも相手に降りてもらおう。そのような性質は私達にないでしょうか。

•**ペテロ:** 彼は「たとえみんながつまずいても、私はつまずきません」と言いましたが、数時間後、彼はイエス様を知らないと三度も否認しました。どんなに覚悟を決めたと思っても、人々を前にすると、いとも簡単にイエス様を否認してしまう…。彼は泣き崩れました。しかし後に彼は、主にあつて立ち直り、弟子たちを導く「柱」となりました。どんなに失敗しても、悔い改めて立ち返る人は、尊く用いられる器になれるのです。

•**イスカリオテのユダ:** 彼はいつもイエス様と一緒にいて従っているようでも、内側ではずっと別のものを愛しておりました。主は前もって、彼が裏切る事を語っておられましたが、彼は心を改めず、指摘された時にはサタンを心に入れてしまい、結局、イエス様を売り渡して、行くべき所に行つてしまいました。

•**ポンテオ・ピラト:** 彼は、イエス様に罪がないと知っていましたが、群衆を恐れイエス様を引き渡しました。使徒信条で聖徒たちは毎回、「ポンテオ・ピラトの元で苦しみを受け」と告白します。なぜでしょうか？それは、私達はすべてポンテオ・ピラトと同じ立ち位置にあるからです。人間(自分)のしたい事を十字架につけてイエス様を解放するのか。それとも、人間(自分)のしたい事を生かすために自分の中の凶暴なバラバを解き放つてイエス様を十字架に渡してしまうのか…。その選択が、いつも私達につきまとっているのです。

•**ヘロデ:** 彼は、イエス様を見て喜びました。奇跡を見たかったからです(ルカ 23:8)。けれども主は、何も答えません。奇跡や不思議な話題に興味はあつても、敬う気も従う気もない人を、主はスルーされます。

•**クレネ人シモン:** 彼はある日いきなり、イエス様の十字架を無理やり担がされました。彼は最初は嫌がっていましたが、十字架を負ってイエス様と共に歩んで行くうちに、イエス様の聖なる品性に気づき、後には家族ごぞつてキリスト者の集会に加わりました(使徒 13:1)。彼の妻は、使徒パウロから「母」と慕われるようになり(ローマ 16:13)、歴史家ヨセフスによると、彼の11代目の孫は、ローマ帝国でキリスト教を国教にしたコンスタンティヌス皇帝であるとされています。彼は、十字架を背負わされた事を祝福として受けた人でした。

•**私達は、誰になるでしょうか？**  
『イエスは、みなの方に言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、日々自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。自分のいのちを救おうと思う者は、それを失い、わたしのために自分のいのちを失う者は、それを救うのです。』(ルカ 9:23-24)  
ペテロのように主に返り、シモンのように十字架を負って歩く事を祝福として受ける私達でありますように！

## 集会案内

### 主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30  
English Service 14:30

### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:00～  
水曜礼拝  
1部 13:00～  
2部 19:00～  
金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております  
[youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)



YouTube

〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)

## アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



Home Page

# 第21卷13号 2026年3月29日

## 横浜天声キリスト教会



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師